

Interview with Partners

東京エレクトロン株式会社
執行役員 コンピュータ・ネットワーク事業部 事業部長

天野 勝之氏



東京エレクトロン

BladeSymphonyに 世界の先進プロダクトをいち早く提供し、 ITの新たなステージを切り拓く。

2005年秋、ブロード社の内蔵ファイバーチャネルスイッチとF5ネットワークス社のアプリケーショントラフィック管理製品をBladeSymphonyに供給。これら世界のトップシェア製品をいち早く発掘し、日本市場にも通用する製品に育て上げた東京エレクトロン株式会社の天野勝之氏に日立とのパートナーシップについて伺った。

圧倒的な商品力で市場を開拓する “ポータルプロダクト”を発掘・供給。

半導体/FPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置のリーディングサプライヤーである私ども東京エレクトロン株式会社(東京都港区、社長:佐藤潔、以下 東京エレクトロン)は、主に米国を中心とした海外のコンピュータ・ネットワーク関連製品や電子部品を提供する専門商社としての事業も展開しております。

なかでもコンピュータシステムやネットワーク、SAN関連機器などを取り扱うコンピュータ・ネットワーク事業部では、「Leading Edge Technology(先端技術を)」「Faster Than Others(いち早く)」「Customer First(お客様第一に)」というスローガンのもと、圧倒的な商品力でマーケットを切り拓く“ポータルプロダクト”となる可能性を秘めた製品をいち早く発掘。ベンダー各社と密な連携を図りながら品質に対して最も厳しい日本の市場へ供給しつつ、その導入や運用、保守まで幅広くサポートしてまいりました。

日立さんとお付き合いが始まったのは1996年。以来、BOX型ファイバーチャネルスイッチやアドバンスサーバHA8000シリーズに対するエミュレーション社ファイバーチャネルホストバスアダプタの供給などを通じて協力関係を深めてまいりました。

そして昨年秋からは、SANスイッチ分野でトップシェアを誇るブロード社の内蔵ファイ

バーチャネルスイッチとF5ネットワークス社のアプリケーショントラフィック管理製品を、BladeSymphonyのコンポーネントとしてご採用いただいております。

海外ベンダーとのパートナーシップと 信頼を育む万全の品質管理体制。

私どもの最大の強みは、時間をかけて培ってきた海外のベンダーとの信頼関係ですが、BladeSymphonyへの製品供給に際しても、約一年という時間をかけて、日立さんからのご要望を米国のベンダーにフィードバックし、細部の仕様などを詰めていきました。

品質に対して非常に厳しい目を持つのが日本企業です。私どもでは常々、製品の選定に当たって、プロダクト内部のパーツまで性能や信頼性を細かくチェックしていますが、今回のBladeSymphonyへの製品供給にあたっては、日本企業のなかでも、特に品質要求が厳しい日立さんのニーズにおこたえするため、府中テクノロジーセンターという弊社の拠点に動作検証用のBladeSymphonyを導入し、米国から輸入した製品を一台一台チェックしております。

こうして出来上がったBladeSymphonyは、パートナーである私どもの目から見ても、日立さんがもてる力を惜みなく注ぎ込んだ極めて完成度の高い製品だと思います。国内はもち

ろんですが、海外でも、たとえば著名なサイトで採用されるなど、ちょっとしたきっかけさえあれば、きっと大ヒットすると思いますね。

企業コンプライアンスを支える 新たなコラボレーションもスタート。

現在、4GbpsをサポートするファイバーチャネルスイッチのBladeSymphonyへの供給を検討中ですが、今後も日立さんとはより幅広い領域で確かな協力関係を築いていきたいと考えています。

今年1月より東京エレクトロンでは、2008年に施行予定の日本版企業改革法を見据え、セキュリティログ管理ツールSenSage Enterprise Security Analyticsの販売を開始しました。このツールは、すでに企業改革法が施行されている米国本国で、企業のコンプライアンス監査向けソリューションとして高い評価を獲得しているソフトウェアで、テナント単位に達するログデータの効率的な蓄積・保管、さらには迅速な分析・解析が行えます。さらに、サーバを増強することにより、容易にスケーラビリティを確保することができます。これは、ハードウェアリソースを柔軟かつ容易に増強できるBladeSymphonyの優位性と極めて親和性の高い特長です。私どもでは今後、BladeSymphonyをSenSage Enterprise Security Analyticsのメリットを最大限に引き出すプラットフォームと位置づけ、積極的に提案していきたいと考えており、東京エレクトロンとBladeSymphonyのコラボレーションは、今まさに新たなステージを迎えつつあるといえるでしょう。 SAN:Storage Area Network



天野 勝之氏

ブロード コミュニケーションズ
システムズ株式会社
www.brocadejapan.com



F5ネットワークス ジャパン株式会社
www.f5networks.co.jp



東京エレクトロン株式会社

www.tel.co.jp/cn(コンピュータ・ネットワーク事業部)

本社 東京都港区赤坂5-3-6 TBS放送センター

設立 1963年11月

従業員数 1,026名(2005年4月現在)

事業内容 半導体製造装置、およびFPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置の研究開発・製造・輸出入・販売・応用技術・保守、コンピュータ・ネットワーク機器の輸入・販売・保守

・SenSageは、SenSage, Inc.の登録商標です。
・会社名および商品名は、それぞれ会社の商標あるいは登録商標です。